

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	20%	80%	0	広さはあるが、課題に集中できる使い方を工夫する必要がある
	2	職員の配置数は適切であるか	60%	40%	0	多様な専門職がおり充実しているが、人員の確保は継続していきたい
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	0	100%	車いす用トイレはあるが、段差などある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	0	100%	0	ミーティングや会議で意見を出し、業務改善につなげられるよう取り組み始めた
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0	0	保護者アンケートを取り、結果の開示を行った。また、いただいた意見を業務改善につなげた
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0	20%	80%	今年度より公開することとし、事業所内掲示板への掲示を行った。今後、ホームページにて公開予定
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	100%	行えていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0	0	新人研修、および法人として年間計画を立て、定期研修会を行っている。また、業務に必要な研修を適宜受講している
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0	0	アセスメントを行い計画を立て、会議で確認している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	20%	80%	0	アセスメントツールを利用しているが、利用者層の広がりにも適用できるよう、再検討が必要。検討を開始している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	20%	0	グループ、個別ともに行っているが、充実の余地がある
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0	0	利用者の課題に合わせて工夫している。スタッフ間で相談している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0	0	利用者の課題に合わせて検討している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80%	20%	0	グループでは必ず行っており、個別でもプログラムによって必要時行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	20%	80%	0	グループ支援では必ず、個別支援でも必要に応じ支援の振り返りを行うが、短時間となり深めきれないことがある

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0	0	支援終了後すぐに記入するよう、また、次の支援につながる記録を残すよう心掛けている
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0	0	定期的モニタリングし計画の見直しを行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	0	100%	0	それぞれの専門性を活かし、スタッフ間で共有しながら支援を進めている
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	20%	80%	0	管理者および児発管、担当者を含む児童指導員等が出席している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	40%	60%	0	保護者が希望されたときや必要時に、学校と連絡を取っている。多機能型であるため保育所等訪問支援を利用することもある
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	100%	0	保護者が希望されたときや必要時に、保育所等と連絡を取ることがある
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	40%	60%	0	利用者からの希望があれば対応している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	100%	0	センターではないが、専門機関に研修を依頼し、定期的な勉強会を行っている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	100%	ない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	100%	参加しているものもあるが積極的に行っていない。今後、連携を強められるよう取り組みたい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0	0	個別療育であるため一定行えているが、じっくり話す時間を増やすための業務改善を行った
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	0	100%	行っていない
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0	0	契約時、変更時には必ず説明し、同意を得ている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0	0	個別療育や送迎時に積極的に話をしているが、利用者(保護者)の希望もあり、面談等の時間保障の業務改善を行った
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	20%	40%	20%	保護者会に場所の提供をしているが、支援は不足している。対応を開始したところ。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	20%	0	窓口を設置しているが、充実のため、ご意見箱の設置を行った
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	20%	80%	0	発信が不足していたため、会報の定期発行を行うこととし、開始した
	35	個人情報に十分注意しているか	60%	40%	0	注意し対応しているが、施設設備の整備も必要である
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	20%	80%	行事参加など今年度は予定できていない
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	60%	40%	0	策定しているが、利用者向けに設置できていないため、利用者が手に取れる場所へ設置し周知を行う
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0	0	訓練を行っているが、訓練の内容など今後も積み重ねが必要
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	80%	20%	0	研修を行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	100%	0	不十分な点があるため、見直しを行った。今後、身体拘束に関して職員が学びを深めていく機会を持つ。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	60%	40%	食事提供がないため医師の指示書の提出はないが、活動に合わせ対応している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	80%	20%	対応のマニュアルはあるが報告がほとんどあがっていない